

校是は「自主自立」

「自主自立」の校是を誇り、体育祭や仙高祭、修学旅行に当たる「HR研修旅行」といった学校行事を生徒主体で運営する仙台市立仙

台高。オープンスクールでも司会進行から会場案内、「校内見学スタンプラリー」といった企画まで在校生が活躍する姿が目立った。

全体会では、放送部が写真部の協力を得て製作した学校紹介のVTRを上映しながら、

学校の魅力アピール。学校行事が盛んなことや、35人の少人数学級で一人一人が力を

発揮できる場面が多いこと、「フェニックス

プラン」と呼ばれる独自のキャリア教育を行っていること、費用の一部補助を受けて留学できる制度があることなどを紹介した。

部活と勉強を両立

仙台はもちろん、山



全体会では在校生の視点から学校の魅力を紹介するVTRを上映。生徒会執行部は学校生活にちなんだ三択クイズを出題

memo

青葉区国見6-52-1

Tel.022-271-4471

<http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>

生徒数/男子433人、女子388人

生徒主体でプロデュース

VTR上映や模擬授業で魅力紹介

形など遠方からも集まった中学生らが興味津々で参加していたの話を聞いていた。

仙台高では通常45分

が、部活動見学と模擬

授業。先生や先輩に時折質問しながら熱心に話を聞いていた。

1日7コマの授業数を確保しながら、毎日16時には部活動を開始できる体制を整えてい

る。「朝、昼、放課後と各部が活動する様子

す」と2年生の生徒会長・安藤まなさん(仙台市立北仙台中出身)が話す。

同校はフェニックスプランの一環で、1年次に道の駅やテーマパークといった、その年の先生たちが得意とする分野をテーマにしたゼミを開講している。模擬授業でも「アンモナイトのレプリカ作り」「英語で映画の吹き替え」「黒インクの化学」など趣向を凝らした講座が展開された。

山田武教頭は「仙台高は『文武両道』。部活と勉強が両立できるのが特長」とアピールしていた。

16時には部活動を開始できる体制を整えてい

snapshot



全体会で行われた、吹奏楽部によるパフォーマンス



バスケットボール部をはじめ多くの運動部・文化部が活動風景を公開した



模擬授業では趣向を凝らしたテーマで、高校で学ぶ学習分野の一端に触れることができた



学校内の施設を見学しながらスタンプを集めた参加者には「合格のひまわりの種」のプレゼントも



写真部の先輩から活動内容などを教わった参加者